(日刊) 皇紀二千六百三年 昭和十八年六月四日 (金曜日) 京城日報 (市内版) (明治卅九年九月十日第三種郵便物認可) 第一万二千七百九十二號

京城日報
朝刊
京城府太平通一丁目三十一番地
發行所 合資會社 京城日報社

論議より實踐の秋 今ぞ忠靈に續け
首相、率先垂範を強調
翼賛首腦會を地方招待

【東京電話】苛烈なる戰局に對應して決戰意識の昂揚徹底を期し、大政翼賛會は過般來全國的國民運動を展開してゐるが東條首相兼翼賛會總裁は三日正午會議出席中の翼賛會全國地方支部事務局長および翼壯團長を首相官邸に招待午餐會開催翼賛運動の指導者たるもの〻率先垂範を要請した、すなはち午餐會には越生石川縣翼賛會事務局長、渡邊埼玉縣翼壯團長など八十餘名、翼賛會より後藤副總裁、山田翼壯副團長など十餘名、政府側より東條首相、安藤内相、内閣四長官など出席、午餐を倶にしながら懇談を重ね、午後一時過ぎ散會したが、席上東條首相は時局の現段階は最早論議の秋ではなく正に實踐の秋である、忠勇なる英靈の後に續かんとする誓ひを全國民がその日常生活において恒に實踐に移さねばならぬ、こゝにおいて翼賛運動の指導者である諸君の責務は益々重大である旨左の如く激勵の挨拶を述べた

東條首相

東條首相挨拶要旨

御承知の如く時局は愈々重大である、山本元帥の陣頭に立つ戰死といひアッツ島における二千數百名の勇士の壯烈なる玉碎といひ、その他赫々たる戰域において鬼神を哭かしむる皇軍將兵の勇戰奮鬪の報を手にして日本國民の一人と雖もその後に續かんと蹶起せざるものはないのである、米英を殲滅せざれば止まじの誓ひを愈々固く、この秋に當り世の指導者の心得べきことは如何にしてこの一億國民の誓ひを實踐に移すべきかの點にある

この誓ひを單に口に稱ふるに終らしむることは忠勇なる英靈の後に續く所以ではなくこれら勇士の勇戰奮鬪を酬める所以でもないのである、今や國民の一人一人がそれ〲の職域において、またその日常生活において不斷にこの誓ひを實踐に移さなければならぬ、時局の現段階は最早論議の秋ではない、正に實踐の秋である、こゝにおいてか地方の位置にをられる諸君の責務は愈々重大を加へたものと申すべくしかして諸君の身をもつてする率先垂範こそ今後益々緊要なりとの感を深く致した次第である

しかして今回全國より會同せられたる機會において諸君が新たなる『決意を闡明』せられたことを承り洵に意を强うするものである

どうか諸君には戰局の推移に伴ひ諸君の擔ふ責務の愈々重大なるに思ひを致され、しかして大政翼賛會と表裏の關係にある政府の諸君に對する期待の如何に切實なるかに思ひを馳せられこのうへとも一層渾身の勇を揮ひ飽くまで實踐躬行あらんことを切望して已まない次第である

國府、故山本元帥に贈勳

【東京電話】中華民國大使館參事官は昨二日午後海軍省に嶋田海相を訪問、中華民國政府より故山本元帥に贈られた同國最高勳章たる特級同光勳章を傳達した

思想淨化の大運動 今夏本格的に展開
後藤翼壯團長訓示

【東京電話】後藤大日本翼賛壯年團長は翼壯全國團長會議第一日目三日左の如く訓示を行ひ國體の本義を明徴し高度の總力戰體制を完成皇國の總力を大東亞共榮圏の確立に集中發動するは團運動の大精神であるとして今夏を期し、本格的展開に移るべき運動の大原則を明徴、緊迫重大なる時代に處し政府の斷乎たる施策に呼應して積極果敢なる國民運動の展開を要望し

阿部總裁激勵
翼政初の代議士會

【東京電話】翼政會では初の代議士會を三日午後一時から本部に開催、阿部總裁、前田總務會長はじめ各役員、代議士等四百數十名出席

大擧、ミルン灣連爆

【ブエノスアイレス二日同盟】メルボルン來電＝西南太平洋反樞軸軍司令部は日本航空部隊の大編隊が二日ニューギニアのミルン灣の反樞軸軍陣地を爆撃した旨二日發表した

鬼神の如き日本兵
敢鬪精神に米軍恐怖

【ストックホルム二日同盟】シカゴからのユーピー電報は南太平洋戰線における日本軍將兵の鬼神の如き攻勢精神が米軍の恐怖の的となつてゐる旨次のやうに傳へてゐる

中支戰線で要塞砲十門鹵獲

敢鬪精神持て
首相商報代表を激勵

【東京電話】東條首相は三日午後五時首相官邸を訪問した商業報國會勤勞報國全國大會各地代表約三百名に對し、決戰下商業道德を力强く實踐することが諸君の御國に盡すゆゑんであり戰歿勇士の英靈に答へる道であると左の如き挨拶を行ひ激勵した

翼壯團長會議

【東京電話】翼壯運動本年度の實

小磯總督、翼政首腦と懇談

【東京電話】小磯總督は三日午後六時築地金田中に阿部翼政會總裁ほか同會幹部十八名を晩餐に招待同八時過ぎまで種々懇談した

社說 勤勞者總蹶起に餞す

一

山本五十六元帥の肉體が、榮ある戰死によつてほろびたとき、その斷じて米英を擊滅せんと敍し、かつ驚くべき徹底力をもつてこれを實踐した精神は一瞬にして皇國民全體の魂に宿り、一人の山本元帥は茲に一億として蹶ひ、蹶く勝利によつて終るまで生き抜くのであると云ふ認識を持つのが、我等の觀念であり、戰ふ國民としての

事務總長に丸山鶴吉氏
翼賛會の陣容整備成る

丸山新事務總長語る
半島と密接連絡

動員期間を延長
勤勞報國隊に筋金

炭田罷業益々擴大
米政府強權を發動か

通商破壞戰衰へず
獨、英海相の大見得を論駁

政府、内閣顧問恒例懇談會

【東京電話】政府、内閣顧問恒例懇談會は三日午後一時半より首相官邸に開催、結城豐太郎氏を除く六顧問ならびに東條首相ほか關係閣僚、星野書記官長など出席し、戰力增強の具體策につき種々懇談を重ねて同四時散會した

猛爆下に作業
武功章に輝く〇〇丸

消息

◇西本計三氏（朝鮮殖銀社長）三日永登浦へ、八日歸城の豫定
◇穗積眞六郎氏（朝鮮商議會頭）日滿商議總會出席のため東上中八日歸城豫定
◇田村泊氏（同理事）同上
◇關口秀孝氏（朝鮮織物協會常務理事）四日朝釜山へ七日朝歸城豫定
◇阿部泉氏（總督府衞生課長）新任挨拶のため三日來城

七洋制覇の錬磨へ

海洋少年團修錬道場　三箇所に設置と決る

…淡水、遊泳、登攀、結索、操艇、水泳、登檣、保法模型標本、保存手入など訓練に入ると
…海上生活、巡航、見學、國旗式、閲艇式、端艇（帆）、武道、相撲、陸戰教練、競技遊戲、登山遠足、強歩行脚）
…の奉公實踐に入ると
…奉仕（境内清掃、境内警戒、火警仕）飯後生活、美化清掃、耐作業（防火、防水、警戒、暑寒、救護）交通整理（水、陸立哨警戒）などである
…の下、道場の建設實現をみる前までは全鮮各地の川、或は河邊で實地に或は錬成訓練をすることゝなり、近く鐵の鍛錬に邁しき發足をとげる、その錬成には海の厳をあくまで忘れず、團員は日常の生活訓練と併せ常に機會を捉へてこれを訓育し、至誠、敬命を最大の理念として、牢固不拔の信念を錬成、困苦の間に處し、實踐の底致を發揮して、七つの海に雄飛、仇敵、米英撃じて討つべき闘魂を鍛へるものである

鰮群の北上は確實

偵察緒戰の幸先き上乘

…以前に北上したものと認められ四月以來の魚群は乏しい、だが去る卅、卅一日の兩日には黑潮跳ねて轟然たる潮音を立てゝ北上する魚群を聽きつけ刺網船による大漁があり緒戰に凱歌を擧げてゐる

これらの情況から推定すると『鰮群一部北上確實』とみられてゐる、注文津の線は五月中旬に一回濃密なる群が回游したのみであるが今後の漁況の推斷を本府水產課に訊くと

鰮の主群が江原道沖合に到達しない限り豫想は早計であるが對島東方に依然として蟠居してゐるものとみられるので日本海に突入した鰮群の主力は南部沖合に停滯してゐると思はれる

…誤り、既に日本海に鰮の大群が入り込んでゐることは確實であることを傳へてゐる、第二期の調査は六月中旬から七月下旬に亘り北鮮の沖合で行はれるが試驗船のみでなく飛行機による探檢等戰ふ漁業の白兵戰は七月下旬から開始するなど鰮群探檢はいよく眞劍味を加へると共に本格化して來てゐる

けふ賜誄の儀

兩陛下より祭粢料御下賜

【東京電話】偉勳永久に薫る故山本元帥の英魂を一億擧げて哀悼のうちに送る國葬の日を五日に控へて四日は畏くも元帥生前の勳功を嘉せられる畏き大御心により賜誄の儀が厳かに執行はれる、正寢の間はこの日午後二時神々しく裝飾せられ米内葬儀委員長以下葬儀委員、鹽澤司祭長以下司祭に次で喪主義正氏、レイ未亡人以下近親者が著床、同二時十分勅使水交社に到着、畏くも天皇陛下より御下賜あらせられた幣帛、神饌並に御榊が傳達せられれば喪主代理海軍大佐齋藤正久これを拜受、吉田司祭副長これを正寢の間に奉奠する、次で勅使は正寢の間に參進、誄を先頭ののち玉串を奠じ御休所に入る、次で同二時三十分には皇后宮御使、同二時五十分皇太后宮御使が相次で到着、それぐ兩陛下より御下賜の祭粢料及び御榊を傳達それぐ玉串を奠するが故元帥の靈は尊き除榮に輝く、終つて喪主、親族および係員拜禮ののち幣帛、神饌を撤し賜誄の儀を終了の豫定である

故山本元帥の偉大な一生【下】

大正三年　海軍大學校　卒業、米國　並に渡米に出張し歸るや大正五年八月少佐の時名家山本家の養子となり同家を再興山本姓を名乘つた、同十二年大佐に累進、霞ケ浦航空隊副長として海軍航空隊の建設に努力を傾倒し、この時すでに元帥は今日の海の荒鷲の體當り戰法の極意を植ゑ付けてゐた、昭和十一年永野海相の下に次官をつとめ、十四年八月聯合艦隊司令長官兼第一艦隊司令長官に就任、帝國海の護りの第一線に起つて

波高き　太平洋の護りに就いたのであつた

……◇……

山本提督が聯合艦隊司令長官として無敵海軍の陣頭指揮をとるに至るや帝國海の護りに對する國を擧げての信頼は一段と深まり、同時にそれは米英海軍への一大脅威となつた、提督は人一倍郷里長岡を愛した、長岡の土地を、草木を、母校を、そしてそこに住む人々全部を愛した、だからこそまた長岡の人々は『我等の山本』を尊崇し敬愛することは長岡藩の象徴、

出陣・懷ろに“萬葉集”

噫、花も實もある長岡武士

…ある日本互尊社主事黒籐龍馬氏が『くにたみの心一つに戰艦錨上ぐべき時は來にけり』なる一首を送つたところ提督から直ちに返事が來た、それには『大君の御楯とたゞに思ふ身はなほもいのちも惜しまざらなむ』とあつた、また互尊社理事長反町榮一氏が郷黨の熱烈なる提督への愛情を傳へて『太平洋上風雲急を告げる折柄御心境のほどお察し申し上げます』と述べた時提督は即座に萬葉の『千萬の軍なりとも言擧げせずとりてきぬべきおとこぞと思ふ』の一句を示し『若しも戰爭が起れば俺はやるぞ、やり過ぎるほどやるぞ』と力强く言ひ放つたといふ

着流し　手拭石鹸をもつてぶらりと洗湯に出掛けた、そして悠々體を流しながら傍に廻つた洗湯の親爺と盲話をして呵々大笑したといふ話も殘つてゐる

昭和十六年十一月末長岡市にあ…龍窟河井繼之助に比し優るとも劣らぬものであつた、山本提督が最後に郷里長岡を訪問したのは昭和十四年四月十二日で當時永野海相の下に次官の要職にあつた時だつ…

歷史は　一變した、海の荒鷲は長驅萬里の波濤を蹴つてハワイ大爆擊を敢行したではないか、山本提督が霞ケ浦航空隊教頭時以來植ゑ付けて來たあの『山本式體當り戰法』が目の前に偽なく實となつたのだ、無敵海軍を率ゐて旗艦の艦橋に立ちあの炯々たる眼光の日世界の

曝かくて昭和十六年十二月八日こと大きな口を歎一文字に引きしめてぐつと太平洋の彼方を睨みつゝ職々と決戰の庭に歩を進める提督の懷中には萬葉集の一冊が秘められてゐたといふ、まこと花も實もある長岡武士の出陣の姿であつた

長岡市では山本提督激勵慰問の封書葉書の數々夜に日をついで前線に送り出されて行つた、その一つ一つに丁寧な返書が返つて來た、郷里に殘る提督の最も新しい筆跡としては去る二月十日

提督の　母校坂ノ上國民學校に到着したもの といはれる、これは坂ノ上校が去る昭和十七年十二月八日の大詔奉戴一周年を記念して長岡海軍『常在戰場』に因む記念兒童遺集を纏つたのに對する謝狀である、學校長宛に

『十二月八日附貴信ならびに兒童作品有難く御禮申上候、時局愈々重大の際先生方および兒童諸子の益々御清健御奮闘を祈り上候、山本五十六』

昭和十七年末、坂ノ上校長山田實藏先生』また兒童宛のものとしては『六韜奉戴一周年記念』『常在戰場』兒童書集一々貴覽精讀有難く御禮申上候、生徒諸子の御清健御奮闘を祈り上候』

昭和十八年一月坂ノ上校出身山本五十六、坂ノ上國民學校生徒御一同樣

とありこれが郷里への絶筆となつた、昭和十八年五月廿一日午後三時突如ラジオは齊天の霹靂の如く一億の耳朶を打つた、聯合艦隊司令長官山本五十六戰死の悲報が飛んだ時長岡全市は暫し聲もなく悲然たる有樣であつた、涙に濡められた弔旗の街はこの時久しぶりに『常在戰場』の精神が發露されたのだつた、しかも元帥は單に一長岡の山本たるのみならず日本の山本、否世界の山本として死して猶國民の上に燦然と輝いてゐるのだ

寫眞＝中佐當時の山本元帥と筆蹟＝海軍省檢閲濟第一〇一號

戰ふ半島の姿

文壇人を圍む座談會

戰ふ半島の各部門を視察するため國民總力朝鮮聯盟から招聘された加藤武雄、鹽田潮人、古谷綱武、立野信之、丸岡明の内地文壇の五氏は去る廿日から約二週間に亘り釜山を振出しに扶餘、慶州、京城、水豐ダムをはじめ西、北鮮等半島の各地を視察、三日京城に引返し午後七時五十分から聯盟主催による遞信事業會館の座談會に臨んだ

この夜、聯盟側から津田宣傳部長、寺本文化課長、朝鮮文人報國會幹部等十八名が出席、忌憚なき五氏の視察感想談や意見の交換があり同九時卅分終了した

白川氏の美擧

町會へ三千圓

京城府の町會制改革に伴ひ、昌信町會は東部、西部、南部、北部の四町會に分離されたがそのうち西部町會は町會事務所の狹隘のため事務整理に多大の支障を來してゐたところ、“これでは町民の恥だ”と同町一九七白川樂承氏は事務所の建物、電話の施設費として金三千圓をぽんと差出し關係者を感動させてゐる

夏川はぶ茶

海軍志願兵

募集要項一部變更

熱砂を蹴り怒濤を衝き天翔け、醜の御楯として幾多赫々たる戰果を擧げる内地同胞に續いて半島同胞の鷹ちえた榮譽海軍特別志願兵制度は半島青少年の胸をかきたて殉忠の熱血滾り吾れこそ海の第一線へ征かんと感激と歡喜に打ちふるへてゐるとき總督府學務局ではさきに海軍兵志願者訓練所設置の見込みのもとに生徒募集要項を發表したが三日そのうちの一部を變更する旨を發表した、これによると

▲入所期―前期概ね昭和十八年九月上旬、後期概ね同十九年三月上旬とあつたものが『概ね昭和十八年十月上旬』に變更され、前、後期はなくなつたのである

▲出願期限―昭和十八年六月廿日と　なつてゐた　ものが『昭和十八年七月十日』に變更

▲入所志願者資格―身長一五四米以上とあつたものが『一、五一米以上』とそれぞれ變更された

求敵必中の錬成

六日から全鮮射擊大會開催

本社主催

最前線に壯烈散華した山本魂を受け繼ぎ、アッツ島に總員玉碎した山崎大佐以下二千數百の勇魂を體して熱血滾騰する敵愾心が半島二千五百萬の五體を灼熱してゐるとき本社は大日本射擊協會京城、羅南兩支部と共同主催、總督府、朝鮮軍後援の下に大邱、大田、平壤、京城、羅南、咸興六都において全鮮射擊錬成大會を擊ちてし止まむの氣魄も猛く開催する

京師管內は會長竹原京城師團長副會長岡村師團兵務部長、羅南管內は會長尾崎羅南師團長、副會長中代師團兵務師團長、この外顧問に大野學務局長、井原軍參謀長、高茂軍兵務部長、高橋四十一部隊長、十三道各道知事をそれぐ迎へた本大會は徵兵制實施を　擧視して求敵必中の射擊を通じて世界に冠たる皇軍の武技に迫らんとするものである

出場選士は在鄉軍人各分會より二名宛、大學、專門學校より五名宛、中等學校より五名宛、青年訓練所及び各府郡より三名宛で演錬課目は團體射擊及び個人射擊

大會開催日は六日大邱、七日京城、十九日大田、廿日平壤で羅南、咸興は各未定となつてゐる大會は各地とも午前七時半選士及び參會者參集、同八時開會、國民儀禮あつて地方會長式辭、師團長訓示、本社社長挨拶、來賓祝辭を經つて同九時からいよく一發必中の競射を開始、個人及び團體射擊とそれぐ競射を進め正午閉會それより成績發表、賞狀授與、地方會長講評、參會者一同萬歲奉唱して戰時下最も意義深い射擊錬成大會の幕を閉ぢる

神經痛にしつぷ　デルモライツ

府廳員の錬成會

民衆を率ゐるには先づ指導の第一線に立つ我々の修養鍛錬からと先ころより古市府尹を陣頭に職員の錬成會を行つてゐる京城府では引續き來る十六日から普葉町修養團皇民道場で第三回及び四回の錬成會を開催する

參加者は前回の錬成會缺席者中の年俸職員、本廳並びに各事務所、事業所の係長、囑託技手、雇記等で日程は十六日から十九日迄泊り込みで修養錬成に努める

香港の忠靈塔

樣式、工費決る

【東京電話】昨年の十二月八日地鎭祭を行つた香港金馬理山の忠靈塔はこのほど總經費、樣式などが正式に決定したので着々建設が進められてゐる、これは南支地方唯一の忠靈塔で支那事變、大東亞戰爭を通じて南支の各地に散華したわが陸海軍の勇士ならびに軍屬の英靈を祀つたものである、樣式は全體を皇軍勇士を偲ぶ『兵』といふ字に型どり高さ四八、五メートル、基壇面積二八〇、二五平方メートル、鐵筋コンクリートで表面は花崗岩で蔽はれ塔の南北面中央にはそれぞれ銅版を配しその正面に『忠靈塔』と三字が浮き出されてゐる

總工費は百五十四萬一千三百二十七圓二十一錢、現地軍官民ならびに忠靈塔顯彰會本部からの寄附によつてゐる、竣工は本年十二月末の豫定である

全鮮射擊錬成大會

世界の公敵、米英擊滅の大詔を拜して茲に一年有餘、皇軍將兵は南に北に赫々たる戰績を收め一億同胞も亦總力一丸、大東亞共榮圈確立に邁進しその偉業は日に月に進み八紘爲宇の大業はその半を達成したるも尙不斷に要請さるゝ國民的意氣の昂揚、國防的技能の錬磨こそ決戰下我等國民に負荷せられたる重大なる使命なり

この秋半島同胞にも愈々徵兵制度の制定を見、亦海軍特別志願兵制度が施行せられ擧げて國家諸般の慶賀に堪へざる處なり、本社に於ては、さきに全鮮銃劍道錬成大會を全鮮各地に於て開催しその成果の良好なるに鑑み茲に大日本射擊協會、京城、羅南地方支部と共に六月を期し全鮮在鄉軍人、學生、生徒、靑訓生を網羅し、全鮮射擊錬成大會を開催し國兵健民實戰即應必須の基礎的能力の錬磨育成に資せんとす

實施場所

大　邱（六月六日）大邱陸軍射擊場
京　城（六月七日）龍山陸軍西射擊場
大　田（六月十九日）大田陸軍射擊場
平　壤（六月二十日）平壤陸軍射擊場
七月上旬　羅南、咸興

出場選士

在鄉軍人各分會ヨリ二名宛、大學、專門學校ヨリ五名宛、中等學校各校ヨリ五名宛、青年訓練所、府郡ヨリ三名宛

演錬課目

團體射擊及個人射擊

主催　京城日報社　大日本射擊協會京城羅南地方支部
後援　朝鮮總督府　朝鮮軍司令部

“お洒落”はご法度

男も女も決戰衣服だ

【東京電話】國民生活の簡素化は戰局の相貌がいよく凄絶、苛烈さを增し、纖維資源も勝つための兵器としてどしく應召してゐるとき一刻も早く解決されねばならぬ問題だが全國纖維關係各統制會の綜合機關たる纖維產業協議會では全國に澎湃として捲起つた衣料の節約簡素化運動を集大成し專門的立場から率先指導すべくこのほど男女衣料の戰時性を强調する劃期的な決戰衣服體制の基本要綱を決定、近くこの要綱にもとづいて

『男も女もこれで行かう』と衣服改善の一大國民運動を開始することとなつた

この國民衣生活新體制の狙ひは單に流行、華美を排するといふ消極的理由によるものでなく、衣料も兵器だといふ認識を一般國民に徹底せしめ積極的に衣生活の刷新を斷行するもので新調を見合はせ古着の更生を圖ることを主眼として男はネクタイや襟卷、女は丸帶、帽子、シュミーズなどを全廢しようといふ文字通りのわが國の『衣』の歷史に維新の鐘を打鳴らしたもので一部お洒落人士には痛烈な爆彈宣言であるが、商工省でもこの傘下民間團體の積極的な革新運動の成果を注視してゐる、同基本要綱左の通り

◇男衣　（一）大人（二十一歲以上）は國民服乙號を原則とし、背廣の新規仕立はなさゞること（二）大人の家庭衣は冬は袷、夏は單衣浴衣にする（三）青年（十四歲―二十歲）は大人に準ずる、學生の制服　新規仕立は國民服乙號とする（四）學童（八歲―十三歲）の家庭衣は學童服をもつて替らしめ、制服を限定しない（五）外套は立襟のシングルとする（六）ワイシャツはシングル、カフスのカッターシャツとする（七）ネクタイは廢止する（八）肌着　類の　夏物は布帛製品を主とし、冬ものはメリヤス製品を主とする、夏シャツは半袖とし冬シャツは長袖とする（九）靴下は色無地とし　その　長さを　短くする（十）帽子は戰闘帽とする（十一）カラ―は軍隊式襟布とする（十二）襟卷は　廢止する　（十三）幼兒（三歲―七歲）は都會においては幼兒服、田舍においては和服とする（十四）乳兒（一歲―二歲）は和服を主とする

◇女衣　（一）大人の式服は新調せず、慶弔には徽章を佩用して式服に替へる（二）大人の活動衣は厚生省制定婦人標準服（甲型一部式、同二部式活動衣）を主とする（三）青年の活動衣は夏はブラウスとスカート、冬はジャンパーとスカートとする（四）大人、青年の家庭衣は婦人標準服乙型二部式を主とする（五）その袖丈は一尺一寸とし、反の用尺を二丈七尺とする（六）長襦袢その他和裝既製品は出來るだけ廢止する（七）帶は丸帶、袋帶を廢止し、名古屋帶、片側帶、單衣帶とし幅および用尺を短くする（八）シ―ル、絞りを廢止する（九）女學生制服は限定せざること（十）…子は廢止する（十一）肌着類…

品種、規格を單純化する、シュミーズは廢止してスリップに替はらしむる（十二）靴下の長さを短くする（十三）和服の配色、柄數を縮小し、明朗なるものとする、柄は先染とし絣柄を主とする、友禪は幼兒用のみとする

急特題話

☆……半島同胞が大東亞戰下、海の强者として蹶然起つべき海軍志願兵制度の光榮が發表されて以來、半島若人は怒濤渦卷く太平洋を睨んで早くも胸を躍へるに手なきくらゐの熱烈さだ

☆……その顯れとして總督府錬成課には三日、京城安岩町一九二の二二太原乙墓君が出頭、志願書を提出、海軍武官府をはじめ各警察署には早くも血書が殺到してゐるが

☆……錬成課ではこのやうな忠誠溢れる志願に對して感激しながらも『近く海軍特別志願兵制度に對する勅令、施行規則の海軍省令、訓練所規則の府令が發布されるから、その後に所定の志願書を原籍地及びその寄留管轄の警察署を通じて提出するやう』と嬉しく注意を喚起した

喧嘩から殺人

二日午後五時ごろ京城樂園町三和勞番前道路で京城内需町二三六柳東勲（二八）瑞忠信町山二ノ五號安田正夫（三〇）瑞麟町八八鹿田相熙（三八）三名の人力車夫は泥醉のうへ喧嘩となり、柳は安田、鹿田兩名に强打され即死した、鍾路署では鹿田、安田の兩名を傷害致死罪として取調中

またも迷子

二日午後十時ごろ青葉町孝昌國民學校前で六歲位になる半島男子の迷ひ子を通行人が發見、龍山署に屆出たが迷ひ子は白のワイシャツに黑のズボンを着用、下駄を穿いてゐる

代用食の贈物二つ

希望者に玄米　ヨイ子に饅頭

食糧確保の問題に半島を擧げて眞摯な努力が拂はれる折柄京城府では道糧務課と協力『代用食を府民に大いに喰べて貰はう』と苦心を拂つた結果その第一着手として三日各町愛國班に玄米配給に就ての示達をした、その要項は一般家庭にして同一家族の消費全部が玄米食を希望する向に對してのみ當分間本町署管内第六配給所（府內旭町永田精米所）で配給する、一日間一石の割で希望者の玄米購入に當つては通帳を必ず持參すること、配給料は普通配給より一人當一日一勺を減量する、玄米配給の場合でも雜穀の混入率は普通米混入率と同樣にする、玄米食は特に咀嚼を徹底的に勵行することなどが申添へられてゐる

……◇……

その二は『代用食饅頭』の普及で目下道糧務課で原料の斡旋中であるが大豆粉六割、馬鈴薯粉四割の優秀品で砂糖二割を加へ府の食糧係では試作した結果『これは旨い』とばかり保證は大鼓判を押した、なほ代用食饅頭の原料配給に當つても普通配給からは減量せず國民學校の子等の朗報として期待される

續く熱誠の献金

北海の氷島に血をもつて皇軍の精華を記録したアッツ島守備部隊の玉砕は一億國民に擊ちてし止まむ敵愾心を燃發せしめたが三日の朝鮮軍愛國部にはこの燃ゆる敵愾精神をこめた献金部隊が續いた

和泉町朝鮮佛教師理事博山錫永氏は三日大和町博文寺に開催された、全鮮布教師鍊成會に講師として出席〝謝禮金です〟と手渡された金一封をそつくり〝恤兵金に〟と献金、この外▲百圓京城三坂通二四四の一前崎錦雄氏▲百圓京城三坂通二五四原島正三郎氏▲二十五圓古市町一九大野軍曹氏▲二十五圓長谷川町一〇三高野正夫氏▲二十五圓本町三ノ一二朝野勇次郎氏▲二十五圓本町一ノ五一山岸長三氏▲慰問袋二五〇個咸南咸州郡國民總力退潮漁業組合水産聯盟代表張間府弘氏

……◇……

三日、西大門署管内十三圓五錢竹添町二ノ八四金山時同氏▲五圓一錢玉川町二三竹添國民學校六年生桑村夫惟子さん は次の通り 廿六圓郡栄町三二…弘氏▲五圓一錢花洞町七三大原武夫氏▲

……◇……

〝戰術の一部にでも〟と竹添町三ノ三六〇齋藤機關會從業員一同は、先般の自己の月給袋から少しづつ持ち出した金總計五百七圓七十錢を三日本社を通じて海軍へ國防献金した

賴もしき銃後女性

櫻井町一ノ二七、和島文子さん（二…）は『台所はお母さんにおまかせして、私は細い腕ながらも海軍のお手傳ひに』と京城日婦支部勤勞奉仕隊解散後も引續いて朝九時の軍艦旗掲揚から夕方降下の時まで

豆力士ら敢闘の夏場所

八日から丁子屋特設土俵に開幕

少國民相撲鍊成會（本社主催）

國民の血と肉の中に生々と脈うつて發展して來た相撲道こそは皇國日本の誇りであり、大相撲京城場所を前に湧き立つ相撲熱氣を興亞の子等の意氣に盛つて恒例の本社主催

京日小國民新聞主催、總督府學務局、軍人援護會府分會、相撲朝鮮支部後援の『少國民相撲鍊成大會』は八日から廿日まで、丁子屋屋上に設けられた特設土俵で毎日午後四時から六時まで開催する、土曜日は午後一時から日曜は午前十時から開始して兒童の心身鍛錬と正科となつた相撲道の昂揚に努める出場資格は國民學校四、五、六年生で各學年毎に選士五名とし相撲から力士を派遣して指導するほか學務局長賞、横綱賞及び賞狀があり〝夏に鍛へる〟學童の熱鬪譜に京城場所を彷彿させる、

歌舞、音曲などは中止

國葬日・哀悼の裡に誓ふ必勝

故山本元帥國葬日の五日全國民は元帥の偉勳を偲び米英必滅への鐵石の敵愾心を昂揚すると共に心からなる哀悼の誠を捧げるがこの日京城府聯盟では朝來戸毎に弔旗を掲げ官公署、學校、會社、工場等の職域聯盟では國民遙拜の時刻午前十時五十分を期し遙拜式を行ひ府民は自肅の裡に歌舞、音曲は一切停止して、ひたすら盡忠愛國の誓ひを胸に心からなる哀悼の意を表する

勞務者募集

京城職業紹介所では次の各工場、事業場勞務者募集を開始してゐるが、その募集先及び詮衡日は次の通り

〇〇陸軍倉庫（六月十一日）▲日窒肥料（十五日）▲三菱沼津製鋼所（十日）▲住友アルミニユム（七日）▲北海道土木事業（十一、廿四、廿六日）九州炭坑採掘（十五、十八日）

地鎭祭

京城府道路擴張工事により移轉する西大門署競州通派出所の移轉地鎭祭を四日午前十時から執行する

雜穀親善便り

三谷省長から

隣邦滿洲國から先に友好親善の美しい眞心を雜穀に乘せて半島の食糧事情に嬉しい厚意を送つて來たが、これに對し京城府では客月古市府尹の深淳な感謝狀に府內國民學校兒童が綴つた嬉しい感謝文を數百通添へて滿洲國要路に送つたところこの度三谷牡丹江省長から古市府尹に宛て、次のやうな厚い友誼を籠めた挨拶狀が届いた

拜復一億一心の決戰態勢下邦家のため益々御盡瘁の段大慶至極に存候、陳者今同些かの御協力に對して過分なる御挨拶を賜り痛み入り候、殊に無邪氣なる兒童の感謝文には胸を衝かれ思はず落涙せる次第にて繰り擴げ拜見致しつつも童心に與へ候この感謝の念こそ將來鮮滿融和の上に如何ばかり大なる資となりて結び候やと殊更に感銘を深うせる次第に御座候、一般省民は申す迄もなく特に當省下には鮮農開拓團乃至はその集團部落の多きことにて彼等に祖國よりの慣例心を打つこの感謝を分ち度斯ては千萬の説話にも增し嘖々として一念增產奉公の生氣ともなつて流露し發動致されもせんかと信ずるものに御座候、鮮滿には殊し候ては開拓を通じ貴國とは格別に關係密なる間柄に御座候へば今後とも何かと御協力御連絡のことも多からんかと存じ候宜敷御願申上候、先づは御禮狀に對し寸緖を以て御挨拶申述候、重ねて貴官並に貴府民各位の御發展を祈念仕候

康德十年五月　日

牡丹江省長　三谷　清

京城府尹古市進殿

獻納に苦心、大水盤

街の訪問袋

聳り立つ國民の誓は南太平洋にアリユーシヤンに一直線に注がれて〝擊ちてし止まむ〟の氣魄は金屬獻納の實國となり今日も明日も武官府の裏庭には山なす鐵、屑鐵の搬入で賑ふ、とくに眼を引くのは寺院の大伽藍や大梵鐘、大水盤の獻納で宗門の決戰態勢が頼もしく窺はれる、大和町博文寺では伊東住職や檀徒が協力寺寶に等しい金屬類一切を獻納と決つた、中に一入異彩を放つ〇〇貫の蓮華型六角石で高盤の重さを何ともし難く近く酸素熔斷機で分解の上運搬される【寫眞＝博文寺の大水盤】

警防團の花

木原氏の分團葬

天晴れ警防團の礎石として散つた龍山警防團第一分團木原漢城氏（五〇）の分團葬は三日午前十時から三坂通りで、第一分團長松本司氏を葬儀委員長として佛式で執行された

齋場には古市府尹、谷重龍山署長、野口消防署長をはじめ朝鮮防空協會、道警察部、愛國婦人會、龍山署ほか各關係方面代表數百名が列席、先づ松本團長の弔辭朗讀、谷重龍山署長から前線將兵に劣らないその責任感を讃へる弔辭があり、遺族側挨拶、來賓燒香があり十時五十分殉職團員にふさはしい盛大なる葬儀を終了した

木原氏は去る一日午前七時警防團檢閱豫行演習出動命令を受け、同日午前六時より自己班の召集を終へ、三坂通りの器材倉庫に到り、ガソリンポンプを索引し駈足にて檢閱場に向ふ途中、三坂通國民學校裏通りに差掛つた際心臟痲痺の爲、殉職したもので團にあつては模範警防團員として敬仰され勤先の高田材木店にあつては十六歳より今日に到るまで精勵した模範店員であつた

なほ同氏は即日班附より部長に昇進した、遺族は七十五歳の母堂と夫人と十五歳を頭に六人の子女がある【寫眞＝故木原氏とその分團葬】

晴れの特選　紙上展覧

鮮展　**工藝**

〝魚文柳手箱〟

瀨尾孝正氏

第三部に刺繡を出品し榮の特選をかち得た京城三坂通一六三瀨尾孝正氏はこれで十三回目の入選で、特選は三回目、朝鮮輸出工藝品展には二回出品し昨年は最優良賞を獲得した、現在朝鮮民藝研究所長として半島古來の民藝普及に盡瘁してゐる、今回特選の榮冠を受けた〝魚文柳手箱〟は木與の手箱に柳の莖を用ひて刺繡したもので朝鮮の郷土色豊かな作品である自宅で特選の喜びを次のやうに語つた

時局下、工藝品の製作材料不足は止むを得ないが、今度の作品は材料不足を伸へる範圍內で生かすといふことに專念しました、それには平凡な材料で思ひ切り趣化した圖案を用ひたと思ひます、從來のは徒らに高選品化してゐたと思ひます、魚の模樣は朝鮮味のある郷土色をふんだんに盛つた積りです【寫眞＝瀨尾孝正氏】

〝芯喰ひ虫〟退治に凱歌

寄殖性を利用した誘致木法

半島縮刷版

【平壤】科學的にも難關とされてゐた芯喰ひ虫の驅除に枯木を使用して凱歌を擧げた——天下の名勝と謳はれる牡丹台の松林には昨年頃から芯喰ひ虫が繁殖し日清、日露兩戰役以來數數の歷史を秘める懐かしき松林を使用して實驗したところ、その成果が非常によかつたので今年は一萬二百本の枯木を使用し全面的驅除に乘出した

この誘致木法とは芯喰虫の寄殖性から割出したもので、即ち芯喰虫の繁殖した附近に枯木を蓄積しておけば産卵期には周圍の芯喰虫の悉くが放置された枯木に帽集産卵するので自然的に驅除出來るといふ簡便な方法である

嬉しい結婚進軍譜

【釜山】人口卅三萬、大陸の玄關である釜山の人口生態は府戸籍係の窓口に現はれた數字を覗いてみる、即ち十年度の出生が四、九九〇人、死亡二、二九四人、結婚一、九七六組、離婚一一五組で十七年には出生、六四九四人、死亡二、三九五人、結婚二、三三四組、離婚九組となつてをり、大東亞戰勃發以後死亡者が二千台であるに比べ出產が六千台に飛び上がつて産めよ殖せよの國策を如實に示す誇らしい數字を示し、離婚沙汰もグット減り、結婚圖が三倍近くに增えてゐる

農繁に學童も一役

【伊川】決戰下增米へ勞力の援兵として國民學校の兒童を送り出すことゝなり、伊川郡西國民學校では二日から五日間農繁期の休暇を實施し勞力不足の家庭へ手助けを行ひ決戰へ勞力の補給と生産力擴充に兒童らも一役買ふことになつた

全南麥刈に總起ち

【光州】順調な天候に惠まれ全南道內の麥作は結實よく近年にない豐作で近く刈取りに着手するが道では來る十八日までを刈取完了期限を定め職員を總動員して指導督勵して期限內に刈取を完了せしむることゝなつた、道では刈取つた麥はそつくり供出させ計畫的配給を行ひ決戰體制下の食糧確保に萬全を期する

農業指導施設強化

【大田】近時府邑域の擴張に伴ひ相當の國家戸數及び耕地面積を擁擁する府邑が多くなつたが農業指導獎勵狀況をみるに郡面に比べ著しい遜色があるので忠南道では食糧增產その他各種農産物の增産確保に鑑へこれが施設獎勵に積極的刷新を加へ、增產精神を發揮するやう關係府邑に通牒した

旱魃に萬全の布陣

【全州】生產戰力の決戰的增強に邁進する全北では植付期を前にして灌漑の萬全を期するため一萬七千五百圓の補助を與へ木炭用瓦斯發生機二十二台、ヒユーガル揚水機六台を完州、益山金堤、井邑、高敞等各平野郡の農家に普及せしめ旱魃克服に資することゝなつた

ラジオ　4日

朝　▲九・〇〇家庭人としての山本元帥　目黑眞澄▲一〇・三〇山本元帥を悼みて▲一一・〇〇朗讀山本元帥の生家をお訪ねして▲四・〇〇（城）山本元帥を偲びて國民教育者に告ぐ　文部省國民教育局長

夜　六・三〇水稻の植つけ準備並に麥の適期刈り取りについて（釜山）慶南道農務課長渡邊正敏▲八・〇〇英靈に捧ぐ、吹奏樂『偉大なる武人』『海ゆかば』『軍人勅諭』『海合艦隊』▲九・〇〇『護れ海軍』『潮は光る』（城）舞台中繼—京城府民館より—浪曲劇（鮮語）〝梅咲く家〟

大いなる祭【151】

中野實（作）　三芳悌吉（繪）

ふるさと（十）

つと起上つた高嶋氏は、受話器を耳にあて、何事か報告をメモにとつてゐたが、

『さうか。よし。すぐ手配する』

と、簡單に電話をうち切ると、英子に、

『瀨川君。君に一寸手傳つてもらひたいことが出來た』

と云つた。

『なにか、フロイスのことで…』

そこは、第六感で、英子はすぐフロイスのことだらうと直感したのだつた。

『さうだ』

と、高嶋はうなづいて、

『フロイスが珍しく、北投温泉へ出かけたらしいんだ』

『北投へ……』

『うむ。實はホテルを警戒してゐる者から電話で、今、奴さんのあとを尾けてゐるんださうだが、その間、ホテルの方の手拔かりがあつてはいけないといふので應援を頼んで來た。加藤をしてくれたまへ』

『承知いたしました』

『ホテルの方へは、僕の方から電話をしておく。君はフロイスの客だといふことにして、構はず部屋へ通しておくやうにといつておくから』

『はい』

高嶋氏の口裏にあるものがなんであるか、英子にぢき讀み取ることが出來た。彼女は、高嶋氏の事務所を出ると、驛行の乘合の人となつた。

受付で、フロイスを訪ねて來た旨を告げると『今外出中ですが』と一旦斷られた。が、

『部屋で待つやうにといふ約束をしたんですけど』

といふと、受付の男はすぐボーイに命じて、二階の十號室へ彼女を案内した。

高嶋氏の目が光つてゐる以上、その部屋について、嗅ぎ出せる秘密があり得やう筈はなかつたけれども、なほ念のため、一應は注意深く部屋の中を調べておかなければならない。

まづ机のまはり、吸取紙、屑籠の中と、彼女は念入りに鋭い目を配つたが、別にこれはと思ふやうな收穫は見つからない。灰皿も調べたが、吸さしの兩切が、實際に二三本つつこんであるきりだ。たゞ一つ、暖爐臺の上にある蠟燭立が、この部屋にそぐはない妙な氣がするだけである。しかし、これも警戒警報のために用意されてゐるホテルの備品とすれば、怪しむに足りないやうに思はれた。

最後に、彼女は化粧室へ入つていつた。全くの素人探偵で、もしなにかフロイスが秘密の仕事場を擇ぶとすれば、化粧室ほど恰好なところはなかつたのである。が、そこも彼女が豫期したやうなものは、發見出來なかつた。彼女は一寸失望した。いはゞ部屋の捜索を命じられたのに、なんの獲物もなしに素手で引揚げなければならないいまいましさであるが、あきらめて、化粧室を出ようとしたとたんだつた。思ひがけなく、廊下の扉の把手が鳴つた。彼女はビリツと痺れたやうに立竦んだ。

フロイスが歸つて來たとすると高嶋氏の仕事ばかりでなく、彼女の苦心は一切水泡に歸するからだつた。

新刊紹介

▲家なき天使（方珠源著）『家なき天使』の『家』である香隣園少年寮の名が本紙によつて初めて世に知られて以來、とみに社會の注目を惹くところとなり、つひに映畫化されるに至つたが今再び村岡花子女史の編になる著者及びその周圍の人々の奉仕の記録が公にされた譯で一般にも好き讀物とならう（二圓・東京・京橋・銀座西六ノ五、那珂書店）

▲朝鮮工業の現段階（川合彰武著）朝鮮工業に關する類書の少ない折柄、本書は正に工業出版界の一里塚の觀がある、その內容は論よりも調査に活躍を置き『朝鮮における大工業勃興事情』『朝鮮工業の現況と展望』その他七篇を收めた時局下斯界の貴重な調査文獻である、なほ著者は鮮銀調査部員（A5版三二五頁、三圓卅錢、京城明治町一ノ六四、東洋經濟新報社京城支局）

京城日報　夕刊

敵の據點悉く制壓
夏季進攻作戦　凱歌の裡に終了

[illegible]

重慶、狼狽極に達す
緊急軍事會議を開催

[illegible]

敵の前で放れ業
戦史に特筆すべき下江作業記
水上部隊の偉功

[illegible]

高温多濕のニューギニヤ濕地帯を腰まで浸つて機關銃分解搬送に前進する勇士

帝國水難救済功勞者有功章御授與式

[illegible]

抗戦陣營に大打撃
國府軍の協力愈々固し
重慶撃滅作戦の成果

[illegible]……共産第十八集團軍その他を殲滅した、さらに五月上旬に至るや、再び中支において江南の地に夏季進攻作戦を敢行、敵第六戦區に大鐵槌を與へた

以上の三作戦が本年初頭支那大陸において展開された主要なる作戦であるが、これらの作戦を通じて見る時、重慶撃滅作戦における新たなる特長が著しく現はれてゐる、すなはち本年初頭における國民政府の參戦ならびにわが國の中國に對する專管租界の還付は日華關係に飛躍的な新段階を畫してそのため重慶は抗戦目的を完全に喪失、深刻なる動搖を示すに至つたこのことは重慶麾下の各將領はじめ第一線部隊に直ちに影響し抗戦意思の著しい低下となつて現はれ俘虜投降者の數は急激に増加し、遺棄死體を遙かに凌駕するに至つた、また重慶抗戦陣營を離脱し國民政府の陣營に參加するものも加速度的に増加、遂に北支における唯一の蔣介石直系軍たる廿四集團軍長龐炳勳上將も孫殿英軍を含む部下七萬餘を率ひ國民政府陣營に參加するに至り、重慶は深刻なる苦悶の淵に投ぜられたのである

一方國民政府軍が參戦以來わが作戦に協力、各戦線において旺盛な戦闘力を示してゐることも注目すべき現象であり、このことは國民政府の治力の滲透にもあづかつて大きな力を發揮してゐる、またビルマルートの喪失などによる米英の援蔣弱化は重慶の抗戦力の著しい低下を來さしめ、わが支那派遣軍のいよいよ旺盛な戦力および巧妙にして果敢なる進攻作戦の前に常に潰滅的損害を繰返してゐることは注目さるべきところである

かくて相つぐわが進攻作戦によつて重慶軍は次々とその戦力を破摧されると同時に自己崩壊をつゞけ、抗戦重慶の苦悶は深刻化の一途を辿つてゐる、世界戦局の様相いよいよ深刻化しつゝある折から敵陣營の一角、重慶政權に堂々の鐵槌を下す皇軍の重壓は反樞軸陣營に一層の焦躁感を起さしめてをり、相つぐ敗戦に支那一流のデマ宣傳あるひは對米泣訴、悲鳴など喘ぐ重慶の苦悶こそ笑止といふべきであらう

クバン地區で殲滅戦
獨軍、巧妙な誘導攻勢

[illegible]……打撃を蒙つて撃退されたやうだ上陸し得た赤軍部隊も現在獨軍の包圍陣内に陥つてをりその殲滅は寸前に迫つてゐる

ベリシユ地區で激戦

【ストツクホルム二日同盟】東部戦線スモレンスク西北方百キロ、ベリシユ地區の戦闘については獨軍當局は赤軍がスモレンスク正面攻勢を諦めて、西方から大きく迂廻作戦に出たと解し、成行きを重視してゐるが、一日ブスベート、イリイノ方面に壓迫された赤軍がベリキエ・ルーキ地區からの援軍を得て勢ひを盛り返し、獨軍主力陣地正面で終日息詰るやうな機動戦を展開した

デーエヌベー通信の報道によれば、一日夕刻赤軍は戦車十三臺を喪失して浮足立ち、獨軍急降下爆撃機隊の集中攻撃を受けるに至つて、遂に北方に潰走、戦闘は一時終熄したといはれる、その他の戦線でも赤軍の局地的攻勢が活溌化してゐるが、概して獨軍陣地を偵察する程度のものに過ぎず、獨砲陣の猛砲火を浴びると直ちに後退してゐる模様だ

兩正面作戦を企圖
華府會談と反樞軸軍戦略

[illegible]……チカン市との橋渡し役を引受けるだらうといはれる

しかしながらソビエト政府が簡單に動かないことはデーリー・メール紙の外交記者も正直に認めて『スターリン議長とルーズベルトが近い將來會見するにはまづ幾多の困難を克服せねばならない、消息筋では戦争の間に果して双方の會見を仕組むことが出來るかどうかと疑つてゐる位だ』と述べてゐる

歐洲上陸作戦

最後に歐洲戦線については、米英兩國の首都においては、六月反樞軸軍が上陸作戦を決行するだらうとの皮算用が流布されてゐる様子だが、ワシントン・ポスト紙の如きは、ドイツ軍が東部戦線で大攻勢に出るか否かはその攻勢の推移を見た後でなければ迂濶に上陸作戦を企圖しないだらうとの觀測を傳へてゐる、さらに同紙の報道によれば、上陸作戦も歐洲大陸に橋頭堡ないし基地を確保して、獨伊兩國に對する爆撃を強化することが目標で後方攪亂を狙つてゐることは明瞭だ、しかも爆撃戦術に關しても獨伊兩國それぐ狙ひを異にしてゐる模子で評論家ジョゼフ・ハーシュはクリスチヤンサイエンス・モニター紙上で

『ドイツ本國ならびに占領地帯に對する爆撃は重工業の中心を狙つて獨軍戦力を破壊することを目標としてゐるが、イタリー南部領諸島嶼ならびにイタリー本土に對する爆撃は樞軸第一線の戦力破摧を企圖してゐる』

と述べてゐる、最も特にイタリー本土に對する爆撃が全く非人道的な盲爆で、イタリー人の戦意沮喪を第一目標としてゐる事實には一切頰被りしてゐるが、タイムス紙その他を總動員しての神經戦とゝもに反樞軸軍が口先だけで容易に歐洲第二戦線を結成出來ない實情を暴露してゐる

『空の要塞』を大量撃墜
"爆撃標準機"の機密も入手
伊空軍に凱歌

【[illegible]日發】イタリ[illegible]……時防備に大活躍[illegible]……空軍は今週中に[illegible]……の要塞を主とす[illegible]……を撃墜し最近に[illegible]……績を示した、殊にメッシナ海峡上空の空中戦では伊攻撃隊は僅か一時間半の戦闘で米四發重爆十四機を撃墜するといふ未曾有の戦果を擧げた、相次ぐ空の要塞撃墜により伊空軍では空の要塞の構造は勿論今日まで英側にすら極力隠してゐたと言はれる爆撃標準機についてもその機密を完全に入手した

この爆撃標準機はラボラフアシスタ紙の報ずるところによれば、スペリー社製で對空砲火の及ばない高度から地上の爆撃目標を十數倍に映し出す特殊の反射鏡によつて潜望鏡の如く正確に標準し得るものとされ、このため英空軍が夜間爆撃に重點をおくに對し米空軍はこの標準機の性能を活用し晝間爆撃を選ぶのだと豪語してゐたものである

赤機一千二百十三を撃墜破
獨空軍省戦果を發表

【ベルリン二日同盟】ドイツ空軍省は五月中の戦果を一日次の通り公表した

ドイツ空軍および高射砲部隊は本國ならびに西歐洲占領地帯に來襲した反樞軸軍飛行機五百五十台を撃墜した、右のうち三百十台は主として四發機よりなる重爆撃機であつた、この間ドイツ空軍の損害は百廿八機で大部分は戦闘機であつた、東部戦線においては總計赤軍機一千二百十三台を撃墜破したが、うち一千六十二台は空中戦、百十四台は高射砲により それぞれ撃墜し、卅八台は地上において爆破したものである、この間獨軍の未歸還機百卅二台であつた

來襲の敵驅逐艦を撃沈
伊軍砲臺猛反撃

【ローマ二日同盟】伊軍司令部は一日午後チユニジヤとシチリヤ島中間のパンテラリヤ島に攻撃を加へ來つたが、同島のイタリー軍砲台は直ちにこれを反撃し驅逐艦一隻を大破せしめその他を遁走せしめた旨二日發表

スチルウエルの訪英
英各紙注視

【ストツクホルム二日同盟】重慶派遣アメリカ軍司令官スチルウエル中將はワシントンから重慶への歸途ロンドンに現れたことは、イギリスで多大の注目を惹きロンドン來電によれば、二日ロンドン各地は同司令官がイギリス軍首腦と重要會談を行つた旨報道してその内容に關し種々臆測を加へてゐる すなはちニユースクロニクル紙は[illegible]訪英を重慶大使顧維鈞の歸任と結びつけて、ロンドンにある重慶政權代表が、こゝぞとばかり宣傳戦を開始してゐる旨次の如く報じてゐる

ロンドンの消息筋ではワシントン會議の決定にもとづき東亞とヨーロツパとの兩大陸に併行作戦な攻勢が開始されると見做し、スチルウエルはこれが具體的作戦を協議するため渡英したもので、これにより如何なる犠牲を拂つても日本が陸において前進することを阻止せねばならず、ビルマ公路を奪回して重慶への物資補給を再開しない限り重慶政權は重大危機に當面するとされてゐる

敵船百隻撃沈破
獨海空軍　五月中の戦果

【ベルリン二日同盟】總統大本營は二日公表をもつてドイツ海軍ならびに空軍が五月中反樞軸船七十六隻、四十三萬トンを撃沈し、さらに廿四隻に損傷を與へた旨發表した、右七十六隻のうち六十五隻廿八萬トンはドイツ潜水艦のあげた戦果である

また同期間に反樞軸海軍部隊に對する作戦において ドイツ海軍ならびに空軍はコルベツト艦一隻、潜水艦一隻、潜水艇一隻、水雷艇七隻を撃沈し、驅逐艦一隻、潜水艦一隻、水雷艇一隻、哨戒艇二隻に損傷を與へた

伊潜艦、雷撃機
五月中の戦果

【ローマ二日同盟】イタリー軍當局の言明によれば、イタリー潜水艦および雷撃機は五月中に英米兩國の船舶十三隻、合計八萬八千トンを撃沈、さらに英潜水艦一隻を撃沈するとともに、巡洋艦一隻、驅逐艦三隻に大損害を與へた

また樞軸空軍ならびに高角砲隊は同月中に地中海戦線で英米飛行機四百九十三機を撃墜したといはれる

戎克建造の内意はない
石田遞信局長歸任談

平壌地方遞信局管内狀況ならびに滿洲國安東市における戎克船建造状況を視察中の石田遞信局長は二日歸任し次ぎの如く語る

平壌では給與普通郵便局長會議がすみ錬成が始まり、ついで特定郵便局長會議を開催してゐたのでこれに出席、一言所信を述べ決戦下の遞信部門擔當者の重責を強調したが皆眞劍に眞面目に會議を進めてゐるのを見て非常に心強く思つた、今後もかゝる地方の郵便局長會議には努めて出席しようと思ふ、安東で滿洲國、牡丹江木材株式會社の安東造船所の戎克の建造狀況を見た、これは朝鮮で戎克を建造したい内意があつてではない、朝鮮はやはり朝鮮に適した帆船の船型があるからこれによつて行くが、たゞ參考のために見たに過ぎない

總督府辭令（五月廿七日）

(全州地方法院長)本府判事　佐藤誠一
陞叙高等官二等

=(二日)=

本府専賣局技手兼屬　烏井義春
任本府専賣局技師(七)

(京城女子)本府師範學校教諭　利川京烈
補京城女子師範學校教諭(七)

(全州)本府師範學校教諭　小林俊直
補全州師範學校教諭(七)

(晋州)　西村[illegible]人
補晋州師範學校教諭(七)

(公州女子)　近藤一房
補公州女子師範學校教諭(七)

(木浦)朝鮮公立中學校教諭　樋口一雄
補木浦公立中學校教諭(七)

(江陵)朝鮮公立實業學校教諭　中村秀雄
補江陵公立農業學校教諭(七)

消息

◇西岡芳次郎氏(帝國鐵鋼發會社朝鮮支社長)三日〃あかつき〃で歸城

原因を明に！
今津博士の素晴しい研究

(研究中の今津博士)

[illegible]難取扱で有名な今津博士は專門の醫學博士十と共にこの病氣の原因を徹底的に研究した結果[illegible]植物ホルモンから強力な有効成分を發見し、前記の患者に分讓してその服用とリキシンの併用で治り難い病氣を良くし全國各地の同病者から非常に感謝されてゐる。

[illegible]肩こり頭痛耳鳴り、目まひ動悸ふらふら[illegible]、ヒキツケ、手足腰の痛みハレふるひ、[illegible]息切れ[illegible]足重シビレ、動脈硬化、高血壓、半身不隨、[illegible]等の人は早く[illegible]して循環が[illegible]くなるので血液の汚濁を除去して清潔にし循環を良くすれば治る。決して不治でない事を諦め、[illegible]

大阪市[illegible]北一ノ四五今津研究所へ遠慮なく行くか本紙を切取り症状に印をつけ手紙で申込まれよ！本人の病原と病状に適した清血療法養生法を教へ治り難いこじれた病氣も博士獨特の研究と多數の貴い實地經驗に依り早く快方に導く

同所を訪れた記者は博士の眞劍な研究と、その立派な治療成績を見聞して、此新療法こそ眞に難病者の福音なりと確信し、一般同病者に推奬する次第である。